

サポーター Support each other 通信

R6年4月発行

渋谷区

社会福祉協議会

第5号

生活支援体制整備事業とは、地域住民が互いを気かけ、支え・支えられる関係性を築き、誰もが安心して暮らせる地域づくりを推進する事業です。

令和4年度に、区内11地区で「地域の話し合いの場（協議体）」が立ち上がり、各地区で話し合いが進んでいます。

令和5年度は、それぞれの地区で月1回程のペースで、話し合いを重ねてきた他、11地区の話し合いの場参加者の方々が集まり、お互いの活動を報告し合う「話し合いの場交流会」も開催いたしました。

令和6年4月から、地区担当の生活支援コーディネーターに変更がありましたので、サポイチ通信第5号では、担当地区と担当コーディネーターを紹介いたします。

※この事業は渋谷区から委託を受け社会福祉協議会が運営しています

Support each otherとは？

英語で「互いに支え合う」という意味です。「互いに支え合う」地域づくりを目指しています。



これまでのサポイチ通信は、渋谷区役所や渋谷区社会福祉協議会のHPで公開しています

(区) <https://www.city.shibuya.tokyo.jp/kenko/koreisha-seikatsu/seikatsushien->

[taisei/koreisha_seikatushien.html](https://www.city.shibuya.tokyo.jp/kenko/koreisha-seikatsu/seikatsushien-taisei/koreisha_seikatushien.html)

(社協) <https://www.shibuyashakyo.or.jp/press.html>

渋谷区社会福祉協議会では、SNSでも情報発信しています



▲Facebook



▲X



▲Instagram



話し合いの場にご参加希望の方は、下記お問合せ先までご連絡ください



お問合せ・連絡先

(社福)渋谷区社会福祉協議会 地域共生推進課地域総合相談支援係 生活支援コーディネーター

〒150-8010 渋谷区宇田川町1-1 渋谷区役所2階

電話：03-6452-5072 FAX：03-3476-4904

メール：s-soudan-shibuya-shakyo@tokyo.email.ne.jp



北部

(旧)三宅⇒(新)松本

地域というアドベンチャーワールドで、住民の方々の力がなければ話し合いの場は成しえませんでした。皆様には感謝しきれないほどの宝物をいただきました。本当にありがとうございました。またどこかで！
(三宅)

● 東部から北部に担当変更になりました松本康宏と申します。ご縁があって昨年社協に入職いたしました。渋谷区での在勤歴も浅いので、まだまだ分からないことが多いです。「あそこであんなことやっているよ」「こんなことやってるよ」「あそこのお店は美味しいよ」など地域の情報を教えていただければと思います。また、北部は渋谷区の中でも地域活動が活発な地区だとうかがっております。地域を知るためにいろいろな活動に参加させていただき、いろいろな質問をさせていただきます。ただくかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

● 趣味：旅行ですが、なかなか行けておらず旅のYouTubeを見て思いをはせています。辛い料理や麻辣系の料理にハマっているのでご存じの方教えてください。(松本)



東部

(継続)成田

今まで担当していた東部に加えて、4月から西部も担当することになりました。出来るだけ地域に出かけて、さまざまな活動に参加したいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。(成田)

西部

(旧)梅山⇒(新)成田

西部地区を担当していました梅山です。3月末で退職をいたしました。短い期間でしたが、地域の皆さんと一緒に、様々な課題や、地域づくりのためにやりたいことを話し合ったことは、私にとって大きな学びとなりました。本当にありがとうございました。
(梅山)

南部

(継続)林

去年に引き続き、今年も南部を担当しています。色々な活動に参加していきます。よろしくよろしくお願いいたします。(林)